



身に付けさせたい力		学び方・考え方		
① 人間関係形成能力 (コミュニケーション能力・自己肯定感・あいさつ・感謝・協力・信頼) ② 意志決定能力(自分で考え自分で行動する・責任を持って行動する) ② 情報活用能力(働くことに興味関心をもつ・働くことの意義が分かる) ④ 将来設計能力(自分の役割を知る・夢や希望をもつ)		○児童の関心を喚起し、理解を深めさせ、積極的に参加し、問題解決能力を育成し、「具体的な行動」を促す。 ・単に知識・技能の習得や活用にとどまらず、体験、体感を重視して、探求や実践を重視する参加型アプローチとする。活動の場で学習者の自発的な行動を上手に引き出す。		
環境教育	国際理解教育	福祉教育	○海洋教育	地域
自然を愛し、自然を守ろうとする心を持ち、自ら環境へ働きかけようとする実践力を培う。	日本の文化や伝統のよさを知るとともに、他の文化・伝統・考え方のよさを理解できる。 日本と世界のかかわりに关心を持ち、理解することができる。	人間尊重の精神を基盤にして、道徳的心情を育成し、福祉に対する理解を深め、お互いに助け合い協力し合い、強い連帯感に支えられて住みよい社会をつくるために、生きていく実践的態度の育成を図る。	○有明海や三池港、その周辺施設や関連する近代化遺産について関心をもち、それらの魅力を見いだし、その魅力を大牟田市の持続発展のために生かそうと考える。	いろいろな人のふれ合い活動を通し、地域の良さを調べ、地域とのつながりを大切にし、地域を尊重する態度の育成を図る。

生活科・総合的な学習の時間を中心とした取組み					
1年 (福祉・環境)	2年 (福祉)	3年 (福祉・地域・海洋教育)	4年 (福祉・地域・海洋教育)	5年 (福祉・地域・海洋教育)	6年 (福祉・国際理解・海洋教育)
○さあみんなででかけよう ・自分と自分の周りの関係に気づいていく ○秋って気持ちがいいね ・自然の様子今までと違うことを見つけ、季節の変化を感じ取る	○レッツゴー町たんけん ・地域の人やもの、行事に親しむ。 ○みんな大きくなつたよね ・自分の成長を振り返り、成長は多くの人の支えがあったことを知る。	○伝えよう！手と心で ・目の不自由な方の生活や思い、点字・手話の役割について調べたり交流したりしながら、自分のできることを考える。 ○有明海の生き物を知ろう ○校区の祭りのすばらしさを体験しよう	○バリアフリーをめざして ・身の回りのバリアフリーに目をむけ、調べ、自分の生き方で社会への参加の仕方を考え、進んで実行できる。 ○三池港の環境を守ろう 三池港や旧三池海水浴場の清掃活動を行う。流木や貝殻を利用した小物をつくる。	○高齢者との交流を始めよう ・お年寄りとの交流で好ましい人間関係を構築できるよう福祉体験活動を中心とし、思いやりや助け合いの心を育む。 ○三池港ってどんな所 三池港の歴史や役割、大牟田市における価値などについて調べる。	○高齢者の方との交流を深めよう。 ・認知症について調べ、自分たちにできることを考え、介護施設を訪問する。 ○戦争と平和について考えよう ・原爆や戦争被害について調べ、平和の大切さを実感する。 ○大牟田の魅力を発信しよう 一三池港を中心に一

地域・人とのかかわり					
地域の秋の様子 ・見つけた秋を伝え合う。	・野菜を育て、自然の力を実感する。 ・校区探検をして町の様子を伝え合う	・視覚障害を持つている方々のことを調べ、町にはどんな工夫があるか知る。 ・有明海の生き物の生態を元にしたゲームを考え、みなど小祭りを開く ・みなど祭りでのランタン見学	・学校や町ではどんなバリアフリーガーがあるか出かけて調べる。 ・作成した小物を地域のバザーで販売し、三池港保全の資金に充ててもらう。	・認知症を調べ、高齢者の方々に尊敬の気持ちを持って接することができるようする。 ・環境を大切にする企業の努力を調べ発信する ・三池港の魅力についてまとめたものを地域の方に発信する。	・修学旅行で訪れる長崎市のことを調べ、原子爆弾のことや戦争について調べ長崎の昔と今の様子を実際に見て、生命の大切さを実感し、調べたことを発信する。 ・三池港を中心に世界遺産について調べたり、大牟田の未来について話し合ったりして、考えたことを発信する。
上屋敷公園 船津公園	○町たんけん 山田茶舗 サンキル 山下花店 三川地区公民館 マルエイ	三川地区公民館 旧船津中 信号電材	三川地区公民館 三池港 旧三池海水浴場	大牟田市長寿社会推進課 三池港 信号電材 トヨタ	長崎原爆被災者協議会 大牟田市長寿社会推進課 シニアハウスみさと